

令和2年度実施 裾野市職員採用試験案内（秋期）

一般事務（短大卒・高校卒）

土木技師・建築技師（大学卒・短大卒・高校卒）

※土木技師、建築技師の教養試験は、公務員試験に向けた準備をしていない民間企業志望者でも受験しやすい試験です！

☆ 受付期間

8月3日（月）～8月21日（金）

◎ 受付時間 8時30分～17時00分（土曜日、日曜日、祝日は除く）

◎ 郵送の場合は、8月21日（金）必着

☆ 試験日、試験会場

試験	試験日	会場
第1次試験	9月20日（日）	裾野市役所
第2次試験	第1次試験の合格者に通知します。 10月15日（予定）	裾野市役所 （予定）
第3次試験	第2次試験の合格者に通知します。 11月4日（予定）	裾野市役所 （予定）

1. 職種、採用予定人員及び職務内容

職種	採用予定人員	職務内容
一般事務	若干名	一般行政事務に従事します。
土木技師	若干名	土木に関する業務に従事します。
建築技師	若干名	建築に関する業務に従事します。

2. 受験資格

職種	区分	受験資格
一般事務	短大卒	平成10年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による短期大学（これと同等と認める学校を含む）若しくは高等専門学校を卒業した人又は令和3年3月卒業見込みの人
	高校卒	平成12年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校（これと同等と認める学校を含む）を卒業した人又は令和3年3月卒業見込みの人
土木技師	大学卒	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（これと同等と認める学校を含む）を卒業した人又は令和3年3月卒業見込みの人
	短大卒	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による短期大学（これと同等と認める学校を含む）若しくは高等専門学校を卒業した人又は令和3年3月卒業見込みの人
	高校卒	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校（これと同等と認める学校を含む）を卒業した人又は令和3年3月卒業見込みの人
建築技師	大学卒	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（これと同等と認める学校を含む）を卒業した人又は令和3年3月卒業見込みの人
	短大卒	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による短期大学（これと同等と認める学校を含む）若しくは高等専門学校を卒業した人又は令和3年3月卒業見込みの人
	高校卒	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校（これと同等と認める学校を含む）を卒業した人又は令和3年3月卒業見込みの人

※短大卒業程度試験を大学卒業（見込み）の人は受験できません。

※高校卒業程度試験を短大卒業（見込み）の人や大学卒業（見込み）の人は受験できません。

※高校卒業後に次の要件のすべてを満たす専門学校を卒業または卒業見込みの人は、短大卒業程度となります。

- (1) 学校教育法第125条に規定する専修学校の専門課程であること。
- (2) 修学年数が2年以上であること。
- (3) 1,600時間以上の授業の履修があること。

ただし、次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- (1) 日本国籍を有しない人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまで

の人

- (3) 裾野市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3. 試験の方法

第1次試験

試験科目	職種	内容
教養試験	一般事務	一般的知識及び知能について筆記試験を行います。
	土木技師・建築技師	一般的知識及び知能について筆記試験を行います。ただし、公務員試験に向けた準備をしていない民間企業志望者でも受験しやすい試験です。
適性試験	全職種	事務適性検査及び性格特性検査を行います。
専門試験	土木技師・建築技師	基本的な専門知識について筆記試験を行います
口述試験	一般事務	人物、能力等について面接による試験を行います。

第2次試験

第1次試験の合格者に対し、次の試験を行います。

試験科目	職種	内容
小論文	全職種	職務の遂行に必要な論文能力について試験を行います。
口述試験	全職種	人物、能力等について面接による試験を行います。

第3次試験

第2次試験の合格者に対し、次の試験を行います。

試験科目	職種	内容
口述試験	全職種	人物、能力等について面接による試験を行います。

4. 試験日・会場

第1次試験

【全職種】 (試験日) 令和2年9月20日(日)
(会場) 裾野市役所
(携行品) 受験票、筆記用具(HBの鉛筆、消しゴム等)、弁当

【一般事務】 (受付) 午前8時から8時30分まで
(試験) 午前9時から

【土木技師、建築技師】 (受付) 午前9時から9時15分まで
(試験) 午前9時45分から

第2次試験、第3次試験については別途通知します。

5. 最終合格者の発表

合格の発表は令和2年11月下旬頃に直接文書にて通知します。

6. 受験手続及び申込受付期間

(1) 申込書の請求

- ・申込書は市役所総務部人事課で8月3日から配布します。
 - ・郵送で請求する場合は、表面に朱書きで「試験案内希望」と明記し、送付先を記入したA4サイズ用の紙が折らずに入る返信用封筒に切手を貼ってご請求ください。
- ※ 普通郵便の場合140円切手。速達郵便の場合430円切手。

(2) 申し込み

- ・申込書及び受験票に必要事項を自筆で記入し、市役所総務部人事課に直接提出若しくは郵送してください。
 - ・受験票の表面には申込書の持参、郵送を問わず必ず63円切手を貼ってください。
- ※ 専門・専修学校卒業（見込み）の人は履修課程証明書を提出してください。

(3) 受付期間

- ・令和2年8月3日から令和2年8月21日（郵送の場合は8月21日必着）まで受付けます。
- ・受験票は申込締め切り後送付しますが、9月4日までに届かない場合は、市役所総務部人事課に連絡してください。

7. 採用試験の併願について

令和3年度採用の土木技師及び建築技師の採用試験は、2回（夏期(7月12日)・秋期(9月20日)）実施いたします。夏期試験の受験状況により、秋期試験の申込みが一部できなくなります。併願を希望される場合は、人事課までお問い合わせください。

8. 採用

- (1) 合格者は採用候補者名簿に記載され、その中から任命権者が採用者を決定します。したがって、合格者は必ずしも全員採用されるとは限りません。採用の時期は、令和3年4月1日の予定です。
- (2) 学校を卒業見込の人が、卒業できない場合は採用されません。

9. 給与

初任給（令和2年4月1日現在、地域手当（8%）含む。）

学歴	給与月額
	行政
大学卒	203,796円
短期大学卒	182,412円
高等学校卒	167,292円

※初任給は、就職歴などにより調整されます。

（このほかに、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当などがそれぞれの条件に応じて支給されます。）

10. 個人情報の取扱いについて

提出していただいた採用申込書、受験票等は、返却することはできません。これらの取扱いについては、採用試験の実施に必要な期間裾野市において保管し、試験終了後、責任を持って処分いたします。

11. 問い合わせ先

〒410-1192 裾野市佐野1059番地
裾野市総務部人事課（市役所3階）
電話 055-995-1806（直通）

裾野市職員採用申込書・受験票の記入上の注意

(1) 裾野市職員採用申込書

- ・受験職種欄は、「一般事務」「土木技師」「建築技師」のうち、受験される職種を記入してください。（受験票も同様に記入してください。）
- ・受験区分欄は○で囲んでください。
- ・※欄を除き自筆で全て記入してください。
- ・年齢は令和2年4月1日現在で記入してください。
- ・現住所と試験結果の通知先は、下宿やアパートの場合○○様方、△△荘××号室まで必ず記入してください。
- ・学歴欄は、中学校から記入し、区分欄の該当するものを○で囲んでください。
- ・職歴は、「○○株式会社△△部××課」のように記入してください。
- ・記載事項に不正があると採用資格を失うことがあります。

(2) 受験票

- ・試験当日の受験票となります。
- ・※欄を除き自筆で全て記入してください。
- ・写真は申込書と同じ写真を試験当日に必ず貼ってきてください。申し込み時には貼らず、市役所より送付されてきた後（受験番号が記載されたもの）に必ず貼ってください。
- ・受験票の表面には申込書の持参、郵便を問わず必ず63円切手を貼ってください。
- ・現住所は、受験票が確実に届くようにするため、下宿やアパートの場合○○様方、△△荘××号室まで必ず記入してください。
- ・受験票は裾野市職員採用申込書といっしょに提出してください。

(3) 写真（裏面に氏名、職種を記入）

- ・縦3.4cm × 横2.7cm で試験日前3カ月以内に撮影したもの。
- ・正面、上半身、脱帽、無背景で本人であることが識別できること。
- ・写真は2枚必要です。1枚は申し込み時に裾野市職員採用申込書に貼り、1枚は市役所より送付されてきた受験番号が記載された受験票に貼ってください。